

おおぐち Oguchi

議会だより

9月定例会 No.169

平成19年11月1日

発行：愛知県大口町議会

まちの財布を徹底解剖 4

資源ごみを買上げ (一般質問) 8

子どもの医療費

中学卒業まで無料に (一般質問) 15

まちの施策に生かして (視察報告) 16



平均台を渡ってマットで前転、トンネルをくぐって…、次々と繰り返される「冒険の旅」。「お父さん、次は南京袋だよ」。楽しそうな声が聞こえてきそうです。お父さんは筋肉痛が心配？

税收増額分は貯金

財政調整基金は25億円に



飛脚箱をバトン代わりに、ペットボトルを次々に積み込んで“東京一大阪”間を走り抜けます。次の走者（世代）に思いを託して荷物（蓄え）をつなぎます。＝西小運動会

9月定例会は、5日から26日までの22日間の会期で開かれました。

町提出議案は18年度決算認定のほか9議案、議員提出議案として4議案の提出がありました。決算認定と一般会計補正予算は賛成多数、他の議案は全員賛成で可決しました。

一般質問では8人が町政全般にわたり指摘・提案をしました。

貯金以外の

使い道は？

9 月定例会で中心となった議案は19年度一般会計補正予算と18年度の決算認定です。

一般会計補正予算で、財政調整基金へ6億8000万円の追加によって総額25億円にもなることから、町の考え方をたどりました。

また、大口中学校の体育館改修に伴う設計委託料では、工事の概要、今後における建て替え計画を質問しました。(関連記事6p)

決 算認定には特別委員会を設置し、8人の委員が2日間にわた

り審査しました。歳入では税金の収入未済額と不能欠損額

の状況をおよび理由、収納率向上

への取り組みに質疑が集中しました。

一方歳出では、計画的に予算が執行されているが、事業成果は上がったかなど、予算が適正に執行されたかを事業ごとにチェックしました。

特 別委員会での採決は2人の反対がありました。

賛成多数で認定すべきものと決定しました。

鈴木委員長は、「審査の中で委員が改善を指摘した点については前向きに検討してほしい」と要請しました。

本会議では、2つの議案とも反対討論がありませんでしたが、賛成多数で可決しています。

不能欠損
税金などが時効により消滅したとき、徴収停止によって債権を放棄したときに、その債権額を明示して処分するもの。

法人で3億円 繰越で3億4千万円

当初予算では法人町民税を13億円と見込んでいましたが、好調な業績見込みを受けて、3億円の追加補正を行います。

また、個人町民税では所得税との税源移譲に伴う税率変更で2000万円、固定資産税(償却資

産)では8000万円の追加補正をします。

18年度からの繰越金を、当初1億7000万円で計上していましたが、決算によって3億4008万円を新たに追加

財政調整基金 6億8000万円

町税4億円の追加および繰越金により、財政調整基金に6億8000万円の積み立てをします。

8月末現在の財政調整基金が19億円ですので、

今年度の取り崩し分と相殺すると年度末には20億円になる見込みです。

無料妊婦健診 236万円追加

妊婦健康診査の公費負担を、10月から7回に増やします。

19年度から、これまでの2回を4回に変更していますが、国の指針を受けて、さらに7回に増やすものです。

農業取水堰せきの改修 2600万円

上小口地区の農業用水として、合瀬川に設置されている堰を改修します。

改修の理由は、堰の老朽化で取水に支障があるためです。

来年の作付けに影響が出ないように、秋以降に工事に取り掛かります。

小口線の測量 368万円

都市計画道路小口線の測量を委託します。

小口線は県道小口岩倉線まで完成しており、この測量はそれより南の大口桃花台線までを測量し、地元説明会の基礎資料にします。

大中体育館 改修設計 500万円

大口中学校の体育館を改修するため、設計を委託します。改修箇所は屋根・外壁・床などです。



応急処置で取水した上小口転倒堰=7月撮影

18年度 まちの財布を 徹底解剖

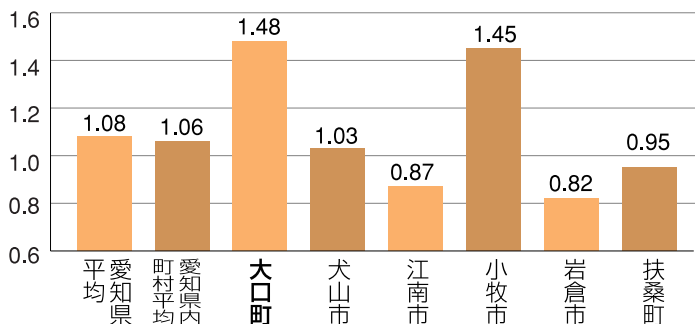
でも、一体何が「豊か」なの？
大口町は豊か——



18年度歳入歳出決算額

会計名	歳入	歳出	差し引き	
一般会計	82億9431万円	77億6634万円	5億2797万円	
特別会計	国民健康保険	18億6273万円	17億3651万円	1億2622万円
	老人保健	12億7118万円	12億7118万円	0
	介護保険	7億980万円	6億8243万円	2737万円
	公共下水道	9億4549万円	9億4525万円	24万円
	農業集落家庭排水	2385万円	2385万円	0
	国際交流	123万円	60万円	63万円
	社本育英	129万円	35万円	94万円
合計	131億988万円	124億2651万円	6億8337万円	

単年度の財政力指数 近隣市町との比較 (平成18年度)



出典：平成19年度当初予算説明書（概要版）「まちの財布」

一般会計の歳入決算額は82億9431万円、17年度と比べて7億4000万円（9.8%）増加しました。主な理由は、町税と中学校建設のための町債（借金）の増加です。

個人町民税は老年者控除の廃止、公的年金控除の引き下げ等により1億3800万円（15.2%）、法人町民税は自動車関連

企業と工作機械企業等の好調で3億4820万円（29.2%）増加しています。

歳入構成を見ると自入構成比率が75%を占めています。交付金や町債に頼らず自前の財源で財政運営をしているといえます。（図1参照）

一方歳出は、77億6634万円（前年比8%）の増加です。中学校建設のため、教育費が15.4%

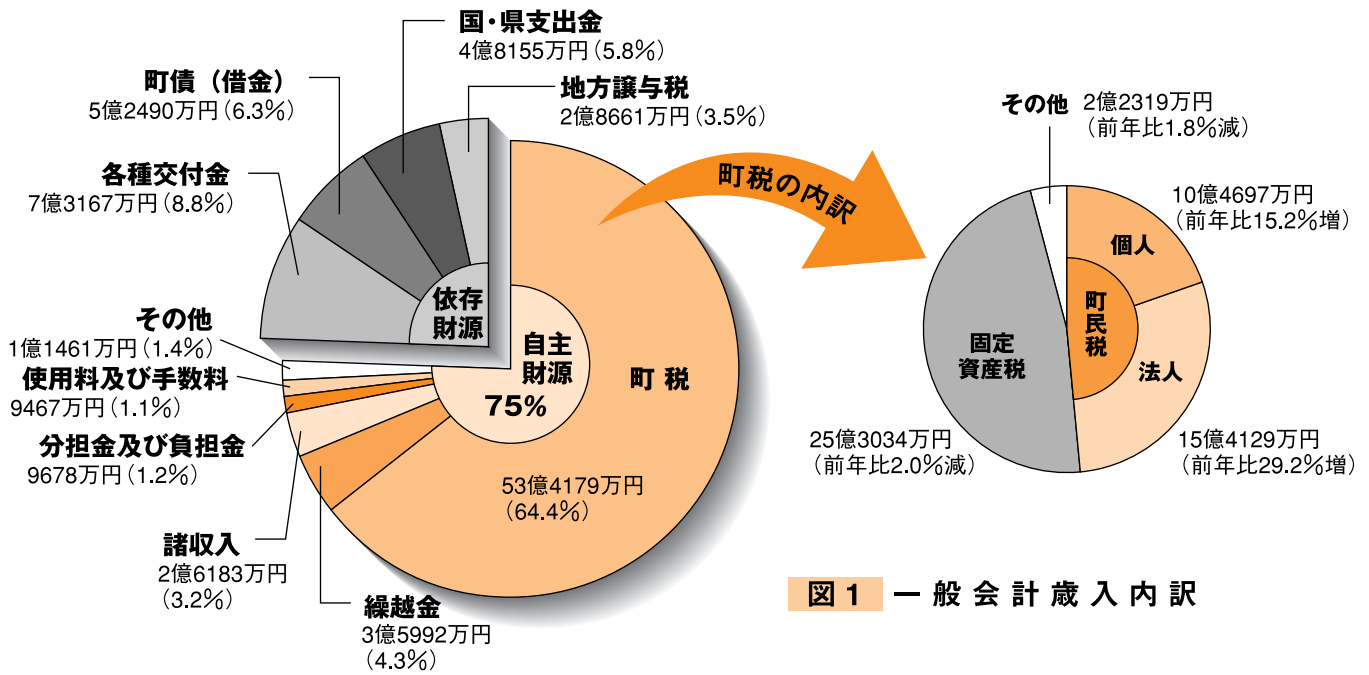


図1 一般会計歳入内訳

伸びて、費目別では民生費を抜いてトップになっています。(図2参照)

財 財政指数、経常收支比率、公債費比率からみても、財政状況は年々よくなっており(表1参照)、類似団体の中でもトップクラスの水準です。

財政力指数が1以上になると普通交付税が交付されません。大口町は昭和56年度以降、不交付団体になっています。

し かし、財政力指数が1.6以上になると、一定額以上の固定資産(償却資産)の課税権が市町村から県に移る大規模償却資産制度があります。

この制度は、大規模な企業等の有無によって、市町村間の財政力が著しく不均衡になるのを防ぐための措置です。

町の財政担当は、来年

度この制度によって7400万円ほどの課税権が県に移行するのでないかと試算しています。

大 口町は数値上、「大変豊か」であることには違いありません。しかし、どれくらいの人が大口町は豊かだと実感しているのでしょうか。真の豊かさとは何なのか、議会は町と熱い議論をしています。

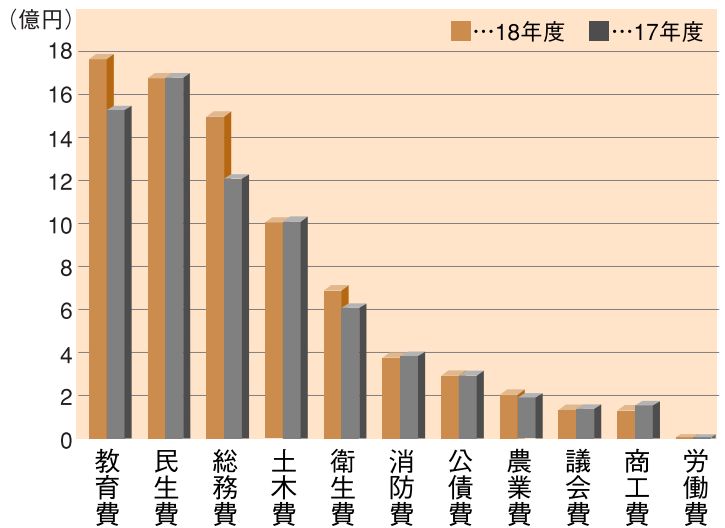


図2 一般会計歳出比較

表1 財政力の推移

	16年度	17年度	18年度
財政力指数(3か年平均)	1.34	1.4	1.44
経常收支比率	75.5	72.9	64.3
公債費比率	3.4	3.1	2.7

用語の解説

○**財政力指数**
標準的な行政の仕事を行うのに必要な費用を、どれだけ自前で調達できるかを示す指標。数値が1以上なら「財政が豊か」であるとされて、普通交付税が交付されない。

○**経常收支比率**
人件費などの経常経費が、一般財源のどの程度を占めるかで財政の弾力性を示す。75%以下が適正とされている。

○**公債費比率**
一般財源に占める公債費(借金)の割合で、10%を超えないことが望ましい。

○**類似団体**
全国の市町村を人口、産業構造等によって、88に分類した同じグループの団体をいう。類似の団体を比較することで、財政運営をはかる目安になる。



改修か、建て替えか 大中体育館

建設から33年が経過し、今回で3度目の改修。建て替えの意見が出るのも、もっとも

問 大口中学校体育館の改修設計に500万円。改修より建て替えを検討したほうがよいのでは。

答 雨漏りなど老朽化による傷みが出ている。これ以上傷みが進まないよう、また校舎が新しくなるので見劣りしないよう改修する。

問 改修によってどれだけのものか。

答 おおむね10年程度と考えている。

問 平成13年に行われた耐震工事では不十分。子どもたちの安全のため建て替えにすべき。

答 愛知県建築住宅センターの認定を受けたので耐震基準はクリアされたと思っている。

小学校の耐震工事を控えており、あれもこれもできない。当面はこの改修でしのぎ、建て替えは次の段階としたい。

問 この改修に1億2000万円程度かかるとの見積もりだが、それだけかかって改修なのか。

答 北小の移転や南小の耐震化あるいは建設に35億円前後、庁舎の耐震化、保育園の建て替えもしていかなければならない。

また、体育館以外に武道場や図書館を併設させるとなると、さらに費用がかかる。

順次対応していくが、急を要する場合は生じたらスケジュールを変更しても対応する。

今回の改修は理解してほしい。

5億円×5年分を

財政調整基金に

問 以前、「財政調整基金は10億円程度」という答弁だったが、25億円をめどにするとのこと。その根拠は。

答 12〜13億円ぐらいが適当という答弁があったことは承知しているが、当時とは情勢が違う。

バブル崩壊後の税収の落ち込みは5億円程度。そうした状況から5億円を5年分、すなわち25億円は確保すべきと考えている。

問 健全財政を維持しつつ、その年に納められた税金をその年に使うのが原則。使い切れないのなら減税すべき。

答 財政の弾力性が保たれている今こそ、次世代への蓄えが必要。既存の事業を精査し、本来に必要な事業を選択して投資していく。

受益と応分の負担の観点から、減税の考えはない。

問 来年度、大規模償却資産として一定額以上の固定資産税の課税権が県に移る。これは財政力指数が高いためである。

算定の基礎となる基準財政需要額を増やす施策に取り組みべき。

答 そうした視点は必要なことと認識している。関係部局と協議していきたい。

賛成討論

岡 孝夫議員

今回の補正は、歳入増分から6億8000万円を積み立て、歳出として堰の緊急工事に2600万円、学共等の空調修繕、トイレの様式化や段差解消に1000万円を新たに予算化するなど、全般として適正。

反対討論

吉田 正議員

後期高齢者広域連合への負担で、名古屋市の人口差が100倍なのに一律の均等割は不公平。高齢者の保険料負担が大きく、滞納すれば保険証は取り上げられる。現時点では、この制度を凍結すべき。

採決の結果、可決

(賛成12、反対2)

質疑あれこれ

9月議会に上程された議案の中から主な質疑、賛成・反対の討論が繰り広げられたものを要約してお知らせします。

税金の収納率アップを

問 不能欠損の理由は、時効消滅によるものが381件、執行停止にあたるものが27件。時効消滅しないよう、滞納者から誓約書をお願い、分納してもらっている。

問 町外者に対する督促は。
答 訪問しても会うことができず、効率が悪い。現在は電話・文書による督促が中心である。収納率アップのため、方法を検討したい。

問 差し押さえ等の強制処置を。
答 所得税の還付金差し押さえは既に行っている。10月から県税事務所の職員が来るので、差し押さへの指導を仰ぎたい。

一般会計から繰り入れ

介護保険

問 税制改正で介護保険料の所得段階が変わり、保険料が増えた人は多い。一般会計からの繰り入れで保険料が下がらないようにすべきでは。
答 介護給付費の準備基金を取り崩すことも勘案

問 税制改正で介護保険料の所得段階が変わり、保険料が増えた人は多い。一般会計からの繰り入れで保険料が下がらないようにすべきでは。
答 介護給付費の準備基金を取り崩すことも勘案

総合窓口の検討

問 大口町は庁舎があちらこちらに分かれていて、なにかと不便。コンピューター化の時代である。総合窓口の検討を。
答 相談を必要としない簡易な業務であれば可能と思う。電算システムの見直しの中で検討したい。

問 可燃ごみの処理料と容器包装等のリサイクルに要する費用はどれくらいか。
答 可燃ごみは1トン当たり2万5000円、最も処理費を要するトレいは15万円かかる。



ごみの山から資源の山へ

問 生ごみを回収して堆肥にしている。それにはいくらかかっているか。
答 1トン当たり7万9000円かかっている。費用はかかっても、循環型社会の構築のため焼却処分から資源化に、そして有機農業の推進につながる。

採決の結果、可決
 (賛成12、反対2)

賛成討論

岡 孝夫議員

決算状況は全体として健全であり、適切な対応がとられている。単年度財政力指数も1.48であり、それぞれの分野で効率的な運営が行われ、適正である。

反対討論

田中一成議員

庶民には増税など痛みを伴う施策が敢行される中、大口町は極めて豊かな財政運営を続けている。国の言いなりではなく、もっと住民の声に耳を傾ける姿勢が必要。

ここが聞きたい!

一般質問

町政を問う

9月定例会の一般質問は
8人が質問しました。

将来の大口町はいかに 町長 合併しても地域内分権で



丹羽 勉 議員

丹羽

町長は合併協議のときに「独自の判断と権限を持つ中核市・特例市を目指す」と言われていた。

① 合併を含め、将来の大口町をどのように見通しているか。

② 町民が豊かさを実感できる将来の地域づくりに、どのような施策を考えているか。

町長

① 合併の必要性が高まったときは積極的に協議に参加していく。

中核市・特例市以上の規模がまちづくりには必要だが、身近な単位で地

域づくりができる「地域内分権」の仕組みも作っていきたい。

② 地域の「コミュニティ」を高める仕組みづくりや活動の場づくり、子どもを生み育てたいと思える環境整備、地の利を生かした土地利用と社会基盤整備を政策の柱としたい。

資源ごみを買値上げでは

部長 早急に検討したい



リサイクルセンターは平日の午前9時～午後4時まで

丹羽

堆肥化容器や処理機を購入した場合に補助金、地域での資源ごみ収集に対して助成金がある。

→ごみ減量を推進するためリサイクルセンターなどへ資源ごみを持ち込んだ場合、買い上げてはどうか。

環境建設部長

ごみ減量に対する意識を高めてもらうため、資源ごみの有価買取については早急に検討したい。

現在、プラスチック類は月2回、紙類は月1回、地区で回収している。徹底した分別を進めるため、リサイクルセンターの利用形態の変更に含めて検討する。

消火器だけでは不安 消火栓の設置を 部長 既存施設の移設が、次の公共事業で

土田

平成18年度に、防火水槽・消火栓（65ミリ・40ミリ）・ホース格納庫・消火器などの防災設備の配置図が作られた。

水道管が細いという理由で消火栓を設置できず、消火器しかない地区もある。

下水道工事を予定している地区においては、水道管を入れ替えるまたない機会であり、工事に併せて消火栓等を設置すべきである。

消火器しかない地区の解消は急務である。安心・安全のまちづくりの観点から、どのように考えているか。



土田 進議員



(上)住民の生命・財産を守るため、昼夜を問わず訓練に励む消防団員＝丹羽消防署での消防操法大会
(下)消防車が到着するまでのつなぎとして、消火栓の設置が望まれる



総務部長

消火栓を設置するには75ミリ以上の水道管が必要なので、水道管が細い地区には設置ができない。簡易消火栓（40ミリ）

の新設は現在認められていない。しかし移設は可能なので、地区で検討してほしい。移設費用には3分の2の補助金がある。今後計画している下水道工事に併せて水道管を入れ替えることはできないが、道路全体を舗装する工事などと一緒に行えばコストの削減が図られる。

各種公共事業に併せて、必要に応じ消火栓の設置を検討したい。

一口メモ

現在町内には、防火水槽が113か所、消火栓(65ミリ)が157か所、簡易消火栓(40ミリ)が222か所設置されている。

5500リットルの水を積んだ水槽車で、およそ20分間の消火活動が可能。消防団では消火栓や防火水槽がないことを想定して、ポンプの中継訓練も実施している。

地域安全パトロール

犯罪件数はどうなった

部長 665件から468件に減少



酒井廣治議員

酒井

町内各地区でいろいろな団体が、

- 安心・安全なまちを目指して、地域安全パトロール活動が行われている。
- ① 現在の団体数と参加人数はどれくらいか。
- ② 犯罪件数の推移はどうか。
- ③ 今後の活動支援策はあるか。



拍子木を鳴らしながらパトロール
= 10月6日、下小口地区で

総務部長

- ① 地域安全パトロール協議会に登録している団体は、9月現在32団体、1522人。発足当時と比べると1.5倍になっている。
- ② 16年度665件、17年度633件、18年度468件で減少傾向にある。
- ③ 自主的な活動が継続されるよう防犯グッズの貸与、防犯情報の提供、警察署との連絡等の支援を続けたい。

酒井

町の職員が青色パトロール車で

定期的に巡回してくれて、心強く感じている。

しかし、行政の力には限界があり、住民自身が地区を守る活動が欠かせない。

- ① 地区に青色パトロール

- 車を作る計画はないか。
- ② 青色パトロール車で流しているテープを貸与できないか。

地区にも青色パトロール車を

部長 青色回転灯を貸与する



総務部長

- ① 青色防犯パトロー

申請や道路使用許可申請が必要となる。

ル講習会の受講、警察署・運輸局への手続きなどで、自家用車でのパトロールも可能である。

現在町で、着脱式の青色回転灯を貸与できるよ

う準備を進めている。

- ② 車両に取りつける場合は、警察署へ設備外積載

また、地域によって活動方法が異なっている。テープの貸与ではなく、地域の皆さんの自主性を尊重したい。

視覚障害者のため

音声コードの普及を 部長 機器を購入する

柘植 福祉施策を拡充
するため次の2

点を問う。

① 障害者と健常者では、著しい情報の格差がある。バリアフリーを進めるため、各窓口や図書館等に情報読み取り機を設置するなど、「音声コード」の普及を図るべき。

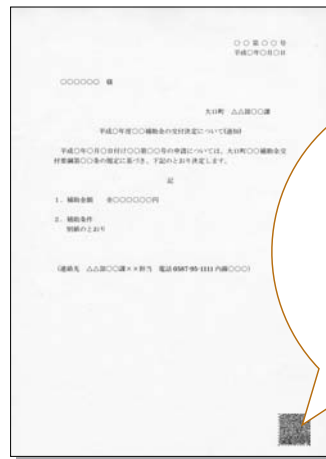
② 介護保険制度の改正で、今年度から要支援になる前の人に対して、介護保険の一部をもとにしたサービスが行えることになった。

「お元氣チケット」を発行するなど、創意工夫をしたらどうか。



柘植 満 議員

健康福祉部長 ① 補
を活用して、平成20年度に活字文書読み上げ装置を数台購入し、ほほえみプラザ2階情報コーナー等へ設置する。
② 住民ニーズの把握、ユニークな取り組みや先進的な予防施策の研究を行い、町の状況に即した効果的な介護予防事業を実施したい。



音声コード（SPコード）

18ミリ四方の切手サイズに、およそ800文字を記録できる紙媒体の情報ツール。専用の読み上げ装置を使って、簡単に情報を聞くことができる。

学校に熱中症指標計を

部長 前向きに導入を検討

柘植 今年猛暑が続
き、熱中症による死亡者も増加した。8月16日には多治見市で49度という国内最高気温も記録した。

学校での熱中症による事故を防止するため、熱中症指標計を設置できないか。

教育部長

近隣では、江南市の小学校と中学校がそれぞれ2校ずつ、岩倉市の中学校が1校導入している。

熱中症指標計の必要性を学校と検討して、新年度での導入を前向きに考える。

その他の質問

問 AED（自動体外式除細動器）に、子ども用パットも。

答 今後、設置していく。

学校整備計画を明らかに 教育長 今年中に住民合意を得たい



木野春徳議員

木野 3月議会では北小の移転についての質問に、「19年度中に整備計画を見直したい」と答弁された。子どもたちの安全、町有財産の有効活用から、北小を北中へ移転させることを前提とした整備計画になると思う。南小・西小の耐震工事を含め、計画を明らかにしていただきたい。また、北小を移転させる場合、現校舎・体育館・プールはどうなるか。



耐震診断の結果で、補強工事が建て替えのどちらを選択すべきか検討される＝大口南小学校の校舎

教育長 現在、北小校舎の耐震診断を行っている。この結果を踏まえ、北中への移転について町長部局と協議を重ねていく。今年中に住民の合意が得られるよう努力し、理解が得られれば、来年度基本設計に着手する。

南小も今年度耐震診断を行っており、その結果に基づき、来年度中には整備方向を示したい。西小は来年度、耐震診断を行う。

北小移転後の校舎等の施設は、生涯学習施設としての活用を考えている。

新生 大口中に副校長を 教育長 任免権は県教委

木野 学校教育法の改正で、平成20年4月から副校長・主幹教諭・指導教諭を置くことができるようになる。副校長の配置によって教員は苦情処理などから解放され、子どもの教育に専念できるとも言われている。

来年4月に開校する大口中学校に、副校長を配置する考えはないか。

教育長 愛知県教育委員会においては、「学校の組織運営に関する調査研究会議」で検討されている。今後、関係省令や条例などの改正が必要となってくる。

副校長 副校長は校長を助け、命を受けて公務をつかさどる。(学校教育法より) 教頭との違いは、校長から委任を受けた事項を自らの権限で決裁でき、授業は受け持たず、教頭より権限が大きい。

木野 任免権を持つのは県教育委員会なので、具体的な検討が進む中で、県教育委員会と協議・調整をしていきたい。

行政評価への取り組みは

町長 町独自システムを構築

岡 集中改革プランなどで行政評価の仕組みの構築に取り組んでいることが報じられている。

町長 ① 民間経営で活用されている「ストラック（戦略会計）」と行政評価手法を織り交ぜた、独自の「経営管理システム」としてまとめ上げる段階。

岡 評価結果を積極的に開示する、かつ外部評価を含めることが重要。先行している自治体の事例を参考に、着実に取り組んでいただきたい。

① 仕組みの出来具合は、評価結果の公開はいつか。

② 仕組みには外部評価が含まれているか。

② 最終チェックと改善をした後、公表する。

③ 監査委員による評価を含め検討中。



岡 孝夫 議員

ストラック（戦略会計）

西順一郎氏によって考案された会計システム。ストラテジー（戦略）とアカウントティング（会計）の二つの単語からなる略称。ストラック図に数値を当てはめながら経営戦略を練る方法。

ストラック図

売 上	変動費 (原材料費など売上に応じて変動する費用)		固定費 利益
	付加価値 (売上から変動費を引いたもの)		

ISO9001の認証取得は

室長 「経営管理システム」を代用

ISO9001とは

品質マネジメントに関する国際規格。お客様の満足度アップを目指して質の高い製品やサービスを提供するための仕組みを定め、それらの仕組みが正しく運用されていることが求められる。

ISO9001の認証取得とは、それらの仕組みの妥当性およびその運用が、第三者機関の客観的な審査によって、適合と判断されていることをいう。

製造業を主に、各種サービス業や行政機関においても認証を取得する機運がある。

岡

さらなる住民満足度の向上、第三者機関の審査による透明性の確保、行政コストの低減、組織の活性化、職員の意識改革等につなげていくための手段として、ISO9001の認証を取得する考えはないか。

政策調整室長

導入自体の効果を検証した結果、職員自らが、経営手法を応用しながら考える仕組みこそ生きると考えた。

認証にかかるコンサルティング料等の経費負担、精緻な要求を満たすシステム構築に時間と労力を要することを考慮して、別の道を選んだ。

手法は異なるが「経営管理システム」の早期実現で目的を果たしたい。

生活保護における町の役割は

部長 県福祉事務所へのつなぎ役



田中一成 議員

田中

生活保護の申請を受け付けず、

玄関払いをするような事件が多発している。北九州市では餓死も起きた。

- ① 町は生活保護の申請に対し、どういう役割を果たしているか。
- ② 単身の年金生活者で、他に財産も収入もなく、扶養義務者から援助を受けられない場合、年金がいくらまでなら生活保護の対象になるのか。

健康福祉部長

① 窓
□で生活

活保護の説明・相談をした上で、尾張福祉事務所に連絡する。

町の相談では、資産状況・稼働能力等を聞いて、生活保護以外の方法はないかを助言している。

- ② 66歳の単身者が生活保護を受けるとした場合、衣食費2万9600円、光熱水費3万5610円、借家の場合は住宅扶助として最高3万6000円が最低生活費として支給される。この合計金額に満たない場合は対象にならない。

その他の質問

問 政治倫理条例の制定を。

答 大切なことは形式的な規制ではない。情報公開で透明性を高めていく。

砂利採取

違反には厳正な対処を 町長 場合によっては告発も

田中

地下水の水質保全条例に違反（6メートル以上の掘削跡を在来土以外で埋め戻す作業）した砂利採取行為が起きた。

条例に基づき業者を告発するなど、厳正な対応をすべきではないか。

町長

事業者には事前を説明し順守するよう指導してきた。違反行為が見られたので指示票・命令書を発行したが、誠意ある対応はなかった。

告発の前段として、顧問弁護士名で警告文書を送付したら指示に従うようになった。

現在は埋め戻し方法を事業者と協議中であるが、今後の対応によっては告発も考えている。

条例の改正が必要と判断した場合は、専門家に相談したい。



許可条件の順守と安全操業を第一に

延長保育料を値下げせよ

部長 あいまいな部分が解消された

吉田

延長保育の根底にある問題は、これでは値上げの理解を得られているとは言えない。

子育て世代が長時間労働を押し付けられていること。それにもかかわらず、延長保育料の値上げについて、保育所運営委員会や保護者との懇談会で踏み込んだ議論がされ

ていない。子育て支援の観点から値上げではなく、値下げすべき。

子育て世代が長時間労働を押し付けられていること。それにもかかわらず、延長保育料の値上げについて、保育所運営委員会や保護者との懇談会で踏み込んだ議論がされ



吉田 正議員



写真と本文は関係ありません

健康福祉部長

アンケート

わらない。

保護者との意見交換会を受け、これまで延長保育と通常保育についてあいまいにされてきた部分を整理するため、改正した。本年4月以降も、延長保育の利用者数はほぼ変

り組んでいく。保護者の迎えの時間にめりはりができ、延長保育と通常保育の区別に認識が深まったと感じている。少子化対策は重要な課題であるので、子育て支援についても積極的に取り組んでいく。

子どもの医療費

中学校卒業まで無料に 町長 入院・通院ともに無料にする

吉田

少子化の中、子育て世帯の暮らしを応援するため、県も医療費の無料化や保育料の軽減に積極的になっていく。

中学校卒業まで、子どもの医療費を無料にできないか。

町長

県が大幅拡大を表明したことで、中学校卒業まで無料にする」と表明した団体は9団体による。

子どもたちがのびのびと健やかに育つことが「子どもの未来を創る」基礎となる。

よって、入院・通院ともに、中学校卒業まで無料にする。

その他の質問

問 西小の正門はいつできるか？

答 設置に向け協議する。

コミュニティーバスは「自分たちの足」

バスがなくなれば生活に支障が…。そのためには利用者も運営にかかわって責任を持つ。これこそ、住民の参画と参加で。



舞鶴市役所で運行方法の説明を受ける

京都府の綾部市民バスは路線数6本、定時定路線と予約型乗合タクシーを組み合わせた方法。

運賃は市街地200円、市街地以外へは最高500円(片道)を限度としています。また、70歳以上を対象に、1か月3000円で全路線乗り放題券もあります。

①定時刻ダイヤで覚えやすくした②市民病院への乗り入れを増やした③割高だった料金を引き下げた——ことで、18年度実績は利用者21万5000人、運賃総収入4630万円で、当初の目標を大幅に超えたとのことでした。

地区の自主運行

一方、舞鶴市では、地区が協議会を作り、事業主体となって運行させています。この運営方法は全国でも珍しく、舞鶴市と福知山市の2市だけのこと。

市の支援(赤字補てん・車両の支援等)を受けながらも、基本的には地区の自主運行。それゆ

え、運営に対してコスト意識が高く、ルートや便数、運賃に至るまで十分に精査されていました。両市とも、いつまでも「自分たちの足」を守るため、無駄をなくした運行に力を入れていました。

視察成果を

ぜひ町の施策に

7月3日から19日までの間に、3つの常任委員会はそれぞれ視察研修を行いました。9月議会で各委員長が視察報告を行い、視察の成果を町の施策に生かしてほしいと要望しました。

環境建設

徹底した取り組みで 経費削減と温暖化防止

ちりも積もれば山となる——。
小さな取り組みもいつかは大きな成果に。
まずは行政が手本となって取り組もう。



排気ガスの臭いを確認
=あいとうエコプラザ菜の花館で

加賀市は平成10年のエコオフィス運動以来、ISO14001の認証取得、市庁舎でESCO（エネルギーサービスクンパニー）事業を実施するなど、地球温暖化防止に取り組んでいます。平成10年から17年までの間に電気21・8%、A重油27・3%、LPGガス53・6%の削減が達成されています。

一つ一つは細かな取り組みでしたが、徹底した行動が功を奏したものと感じました。

廃食油を燃料に

滋賀県東近江市の「あいとうエコプラザ菜の花館」では、各家庭から廃食油を回収して、バイオディーゼル燃料を精製しています。燃料は公用車や市内循環バスに使用されています。

15ヘクタールの農地に菜の花を栽培し、搾油したなたね油は家庭や学校

ESCO事業

庁舎などの光熱水費を削減するため、民間の資金やノウハウで省エネ設備に切り替える事業。設備費等の経費は省エネ設備によって削減された費用から支払われる。

健康福祉

独立した施設は必要 子育て支援センター

子育て支援センターが中心となって、さまざまな施策を展開する。
子どもを育てる環境の整備が第一。



鯖江市子育て支援センターを見学

福井県鯖江市の子育て支援センターは、利用しやすい場所・環境を考へ、市の公園管理事務所内にあります。支援センターの職員を中心に「子育て支援ネットワーク委員会」を開き、課題の共通認識を深めるとともに、情報誌の発行をしています。今年度は「お父さんの子育て手帳」を発行し、父親の家事・育児への参加を促しています。

この取り組みを通して、行政の横の連携、独立した施設の必要性を痛感しました。

介護者に月1万円

能美市の高齢者福祉施策には、在宅で寝たきり老人等の介護をする人の労をねぎらうため、月1万円を支給する制度があります。

また、寝たきりや重度の障害で理美容店に行けない人のために、出張サ

ービス（1回1000円、年4回まで）もありません。介護予防にも力を入れており、独自の「筋力づくり体操」を毎日、ケーブルテレビで放送しています。財政的に苦しい中でも住民の要望に応えるべく、福祉サービスの向上に努力している姿勢がうかがわれました。

新 教育委員

服部真由美さん



教育委員(伊藤洋子さん)の任期が9月30日で満了となるため、後任者の同意を求める議案が提出されました。議会は原案どおり同意しました。

請願・陳情

9月定例会に提出された請願・陳情は、所管の常任委員会で審査しました。請願や陳情の趣旨が妥当であると判断したとき、国の機関などへ議会から意見書を送付します。

悪質商法を助長するクレジットの被害を防止するため、割賦販売法の抜本的改正に関する請願

愛知県弁護士会

国・県の私学助成の拡充に関する陳情

私学をよくする愛知父母懇談会
愛知私学助成をすすめる会

学級規模の縮小と次期定数改善計画の実施を求める請願

尾北地区教職員組合

意見書提出

- ①支払能力を超えるクレジット契約をしないよう規制する
 - ②販売契約が無効・取り消し・解除であるときは既払い金の返還義務を含む民事共同責任を規定する
 - ③政令指定商品制を廃止し全てのクレジット契約を対象とする
 - ④個別方式のクレジット事業者を登録制にし、クーリング・オフ制度等を規定する
- 以上、4点を要望する。

意見書提出

公立立間格差を是正するため、私立学校へ経常費助成を増額するとともに授業料助成の拡充を要望する。

意見書提出

いじめや不登校の問題、特別支援教育のあり方に対応するため、学級規模の縮小は不可欠。教職員定数増をはじめとする教育条件の整備が望まれる。そのため、十分な予算を確保されるよう要望する。

大口町の議会だよりは
①議案の審議内容と経過が分かりやすい②文章もやさしく、用語や表記も正確③見出しがダイナミックで効果的④表紙の写真、構成がよい——と「5つ星」の評価をい

ました。議会広報常任委員会は8月29・30日の両日、全国町村議会議長会主催の議会広報研修会に出席しました。全国から480名もの議員らが集まり、編集のイロハから写真の撮り方まで、講師の話に熱心に耳を傾けました。議会広報クリニックでは、広報コンサルタントの深沢徹氏に指導を受けました。

議会だより研修
深沢氏「見出しがダイナミック」
(総合評価)☆☆☆☆☆
8月1日発行168号

いただきました。

しかし、改善したほうがよいと指摘された点もありましたので、今回から改めていきます。

読んでもらえる「議会だより」になるよう、研修の成果を発揮していきたいと思えます。



追 跡

1年前の一般質問

あれからどうなった？

議会だよりでは、定例会での一般質問の要旨を掲載していますが、その後どのように町政に反映されたかも追跡調査しています。今回は、平成18年9月定例会からピックアップしました。

不妊治療に補助制度を

体外受精などの特定不妊治療には、年額10万円の補助制度がある。特定不妊治療の前段階での検査や治療にも補助を実施できないか。

(柘植 満議員)

健康福祉部長答弁

保険が適用されるので考えていない

一般的な不妊治療や不妊検査には医療保険が適用される。特段の配慮は考えていない。

どうなった

7月分から実施する

愛知県知事のマニフェストを契機に、一般不妊治療（性タイミング療法、人工授精等）に対しても県費補助制度ができた。

助成額は自己負担額の2分の1。年度の上限額は5万円、通算で2年まで。ただし所得制限あり。

質問者の満足度



事業ができたことは大変喜ばしい。しかし、「やらない」から「やる」に転換したのは、県が補助制度を作ったから…？

地方分権の道のりはいまだ遠い。



役場会計室でも巡回バスの回数券を販売しています。お気軽にどうぞ

これでいいのか 巡回バス

巡回バスはほとんど空車で走っている。税金の無駄遣いではないかとの指摘もある。町民が納得できる回答を。

(河合唯敏前議員)

町長答弁

企業と共同運行

18年10月から、一部路線で企業の送迎バスと共同運行を試行する。この試行を起点に全町に広げていきたい。

どうなった

19年8月からリニューアル

有償化実証実験の結果から次の改正を行っている。①沿線企業（パロマ工業、日本紙工、東海鋳造所）に働きかけを行い、従業員の通勤用に利用してくれることになった。②回数券の販売所として新たに、憩いの四季など5か所を設けた。③車両等への有料広告を積極的に取り組む。

まちの元気者

まちの元気者集まれ!!

あなたの周りに、元気に活躍している人はいませんか。特にジャンルは問いません。人知れず「まちの元気」に一役買っている人、大歓迎です。ぜひご紹介ください。

ご連絡は議会事務局まで。

御供所フラワーズは好きな女性グループ。豊田区高齢者ふれあいのつどい事業で踊りを披露されていましたので、代表の社本君枝さんに取材を申し込みました。

——なかなかユニークなネーミングですね。いつごろ結成されたんですか。

社本 愛知万博のおぐちデーに出演したのがきっかけ。名前は役場の人に付けてもらいました。

——いきなり失礼な

質問ですが、皆さんどれくらいの年齢なんですか。

社本 平均すると75歳くらい…。

——そんなふうには見えませんか。

社本 うちに引っ込んでいては老け込んでやうでしょう。健康で長生きするには、足腰が丈夫じゃないといかないの。

踊りのうまい下手は二の次。みんなそういう気持ちがあるから、若く見えるんだわ(笑)。

——今、踊られたのが「パラダイス東京」。



「リハビリのつもり」と控えめなコメントでしたが、なかなか立派なものでした
=9月16日、豊田学共で

他に、レパートリーは？

社本 えっと、4つかな。衣装のこともあるからそんなには増やせん。

——続けていく上で、何か困っていることはありますか。

社本 特にないけど、もう少し多くの方に一緒にやってもらいたいということかな。人前で踊るのは恥ずかしいと思うかもしれないけれど、慣れると結構気

持ちいいの。ぜひ皆さんも参加してほしいわ。

それに、大勢でわいわい言いながらやったほうが楽しいでしょう。

——お忙しい中ありますがどうございました。これからもお元気でがんばってください。

社本 御供所フラワーズ、これからひと華咲かせるつもりだよね。見とってちょうよ。

皆さん議会傍聴に来てください

次回定例会

12月3日(月)から

予定

手続き簡単
役場3階で住所と名前を書くだけ

編集後記

「インターネット」という言葉が普及して、はや数年。皆さんはインターネットを利用していますか？

大口町はサイバータウン構想を掲げ、インターネットの普及に努めてきました。町のホームページでも、大口町議会の本会議・常任委員会の会議録を公開しています。議員としては、情報公開が進むことはうれしいことです。議会だよりではそうした時代の中でも、紙面を通じた温かい情報、親しまれる紙面を皆さんにお届けできるよう心掛けてまいります。

発行責任者

議長 宇野昌康

議会広報常任委員会

委員長 鈴木喜博
副委員長 木野春徳
委員 吉田正
岡植満
土田孝夫
土田進